

～ 地域の最後の砦として、更なる救急医療の充実を図る ～  
鳥大病院が鳥取県から高度救命救急センターに指定

日頃より鳥取大学医学部附属病院の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

このたび、当院救命救急センターは、令和4年4月1日付にて鳥取県より「高度救命救急センター」に指定されました。

高度救命救急センターは、複数の診療科領域にわたる重篤な患者さんを受け入れ、24時間体制で適切な救急医療を提供する救命救急センターのうち、広範囲熱傷、四肢切断、急性中毒などの特殊疾患に対する、特に高度な診療機能を有するとして県が指定する医療施設です。

山陰では、平成29年に島根県立中央病院が指定を受けており、鳥取県内では当院が初めて指定を受けました。

当院は、ドクターヘリ・ドクターカーの基幹病院として、県全域および島根県東部、岡山県北部、広島県東北部からの救急搬送要請に日々対応しております。当院の救急体制をさらに強化し、地域の一次・二次医療施設との連携を高めることで、鳥取県全体の救急医療体制の充実化を図り、ひいては県民に利することが大きいことが認められ、このたび、高度救命救急センター指定をうけるはこびとなりました。

今後、地域の「最後の砦」としての使命を担い、更なる救急医療体制の構築により一層取り組んでまいりたいと存じます。

つきましては、本件に関しまして、広く地域の皆様へご周知いただきたく、情報提供させていただきます。



救命救急センターで記念撮影



指定通知証

※取材をご希望の方は、下記連絡先にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 鳥取大学医学部附属病院 広報・企画戦略センター 担当：西海  
電話 0859-38-7039 FAX 0859-38-6992 Mail:byouin-kouhou@med.tottori-u.ac.jp

【鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター概要】

専用病床：17床（院内措置での優先病床2床を含む）

専用施設：診察室 4室、手術室（緊急）1室、手術室（一般）1室、除染室、緊急検査室、放射線撮影室

○ スタッフ体制

救命救急センター医師数（R4.3 現在）

専従医師数 12名

救急専門医師数 10名

交代制勤務により24時間の受け入れ対応をおこなっている。

また、標榜診療科各科専門医が夜間・休日の宿日直、オンコール体制が整備されており、救急医療を行うために必要な診療機能を整備している。

○ R2 年度実績

1. 入院患者延数 208,389人
2. 外来患者延数 344,397人
3. 救命救急センター入院数 4,664人
4. 救急自動車搬送受入 768人
5. 平均在院日数 12.03日
6. 病床稼働率 81.91%
7. ドクターカー出動 285回
8. ドクターヘリ出動 460回

○ 重篤患者の治療実績（直近3年間）

	R1	R2	R3
重症熱傷	0	8	7
指肢切断	0	1	1
重症急性中毒	12	13	3
重篤患者	459	429	446
合計	471	451	457